

情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

西暦 2016 年 11 月 28 日作成

研究課題名	膵内分泌腫瘍の予後因子に関する多施設共同研究
研究の対象	膵神経内分泌腫瘍と診断された患者さんのうち、当科にて 2000 年 1 月から 2015 年 12 月までに膵神経内分泌腫瘍を切除する手術を受けられ、手術の標本が当院に残っている方を対象とします。
研究の目的	膵がんの予後を予測できるようなあらたなたん白の探索を目的とします。
研究の概要	膵神経内分泌腫瘍という種類の手術標本を用いてどのようなたん白が現れているのかを解析し、解析結果とカルテの情報をあわせて評価を行い、膵がんの予後を予測できるようなあらたなたん白の存在を探索します。
研究の方法	切除標本を用いて免疫染色を施行することで、標本に現れているたん白を解析します。カルテの情報とあわせて評価することで、新規の予後を予測できるようなたん白を探索します。外科的手術により摘出した病理検体を用いて免疫組織学的染色を施行し、ki-67 の発現頻度及び mTOR 抗体への反応性を評価する予定でしたが、評価項目を変更し CD4、CD8、Foxp3、PD-1、PD-L1 抗体への反応性等を評価することで、本疾患の悪性度及び予後因子に関する検討を行います。また、必要に応じ PCR という方法を追加し評価します。
研究期間	西暦 2012 年 5 月 11 日 ~ 西暦 2019 年 5 月 10 日
個人情報保護に関する配慮	氏名や病気などの個人情報は、一切公表されることはなく堅く守られることを保証します。また匿名化する場合の方法は、移動できないパソコンで管理し、ファイルにはパスワードによるアクセス制限を設けます。パスワードは研究責任者が保管し、主任研究者が研究で得られた情報を公表する際には、患者が特定できないよう十分に配慮します。
<p>本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。患者さんもしくはご家族の方等がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方の試料・情報は本研究に利用しないようにいたします。本研究への参加をお断りになられたとしても、不利益になることは一切ございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 消化器外科 森 隆太郎 電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-782-9161</p>	